

つしまで働く先輩（水産業編）



上対馬町漁業協同組合 定置網 中島 颯大さん

- ・愛知県出身の22歳。対馬に1ターンして4年。
- ・地元の水産高校卒業後、漁業者用の求人ホームページを見て、日昇漁業株式会社に就職。

◆定置網はどんな漁法ですか？

定置網漁は、土俵などで漁場に漁具を固定し、魚群が自然と網に入るのを待つ資源に優しい漁法です。水深によって大型定置、小型定置に分かれます。



◆対馬に1ターンしたきっかけ、漁師の仕事を選んだ理由は 何ですか？

幼い頃から魚と海が好きだったからです。実家は海から遠いため、漁師になるには親元を離れなければなりません。どうせ離れることになるなら、自然豊かで海がきれいなところがよかったので、対馬を選びました。



◆どんなところにやりがいを感じていますか？

大型定置で扱う網は大きく、その分網の出し入れや修繕が大変です。しかし、それらを頑張った分の成果は出てくれます。僕は、この過程から成果が出るまでの全てにやりがいを感じています。

漁自体は朝6時30分頃出漁し、午前中に終わることがほとんどです。季節によって様々な魚が獲れるのも魅力です。

◆休日はどう過ごされていますか？

小学校のサッカーチームの指導をしたり、釣りに出かけたりします。最近は読書にはまり、電子書籍を読んでいます。魚介類が新鮮なので、よく寿司屋に食事に行ったりもします。



◆対馬での生活はどうですか？

生活に困るということはありません。周りの人たちにも良くしてもらえているので、楽しい日々を送れています。

◆後輩へメッセージをお願いします！

対馬は自然豊かで海がきれいです。漁場としても適した環境で、釣りも楽しめます。また、対馬は静かな環境ですので、都会の喧騒が苦手な方にもオススメです。

職場の人数はあまり多くはないので、一人ひとりの能力に求められるハードルは上がっていきます。しかし、それは仕事をしていく中で徐々に上がっていくものです。

毎日同じことを繰り返すような仕事とは違った、有意義でやりがいのある仕事です。やる気のある人を心待ちにしています！